

「学生目線」で連携協定

産大とじよんのび村締結

新潟産大（星野三喜夫学長）と市内高柳町のじよんのび村協会（吉村英治社長）は、同大で連携協定を締結した。両者が協働すること

で、学生の若者目線の発想

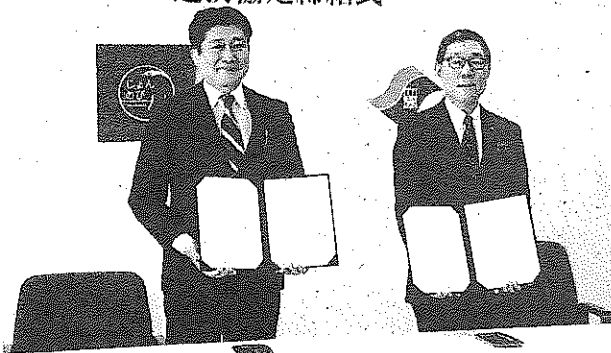
などを同社の事業展開に取り入れ、地域の活性化などに取り組む。

協定の内容は「同社の地域商品の商品化、観光スポット・イベントなどの連携活動」「同大の地域理解ゼミ、地域活性化ゼミ等に関

する場の提供」「学生の就職支援、インターンシップの受け入れ」など5項目。同大にとって、民間との協定締結は初めて。10日に行われた。

星野学長は「学生と一緒にじよんのび村を盛り上げたい」と話した。

新潟産業大学・株式会社じよんのび村協会
連携協定締結式



連携協定に調印した新潟産大の星野学長（右）と
じよんのび村の吉村社長（同大会議室）